

方法書の雨水排水計画における調整池の規模、構造、堆砂等の維持管理

方法書p. 11、15の雨水排水計画において、堆積土砂等の維持管理について追記しました。また、参考情報として、現時点で計画している調整池の規模、構造等を示します。

5.5 事業の実施方法

(3) 雨水排水計画

本事業の雨水排水計画図は、図1.5-6に示すとおりである。

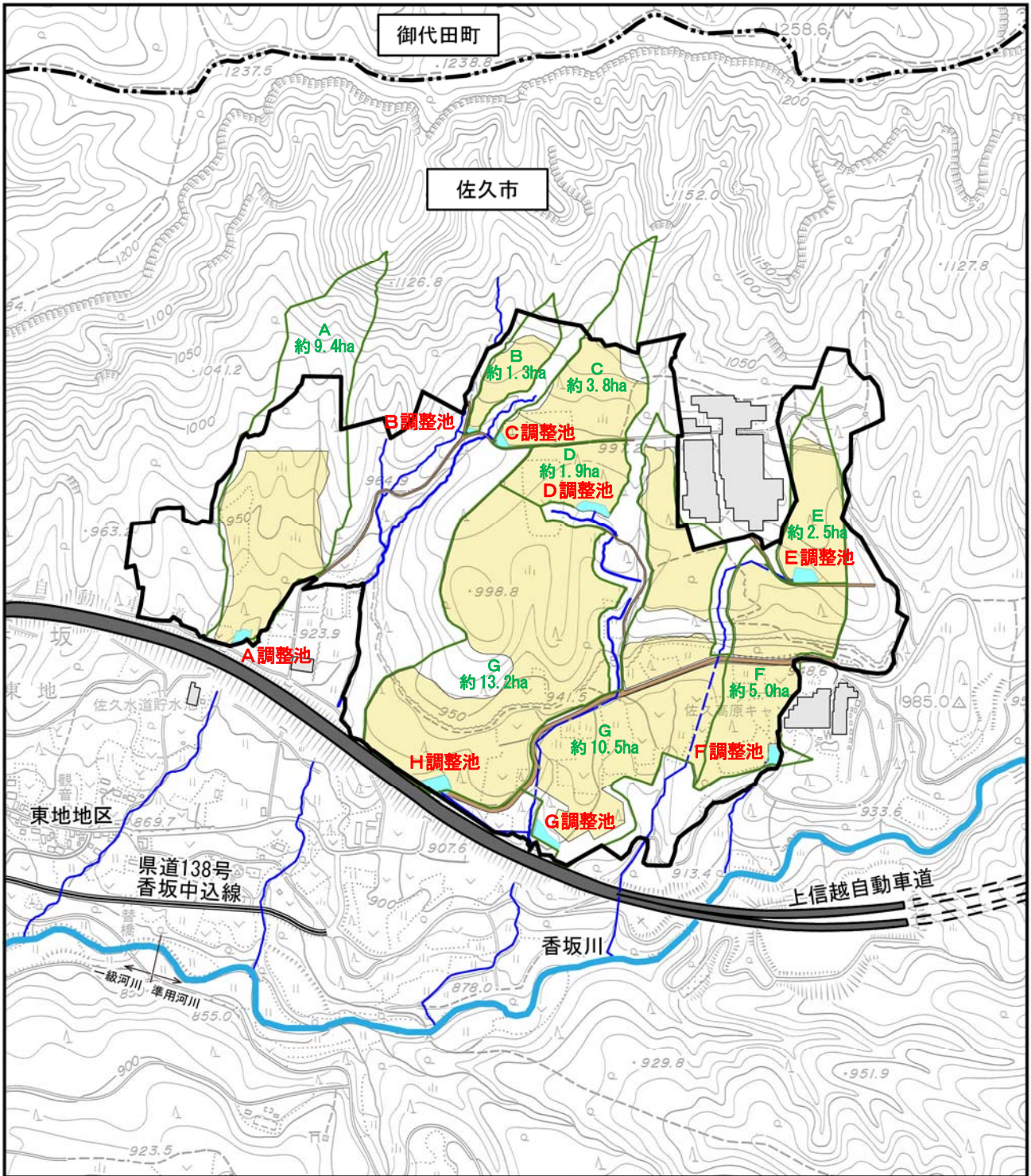
本事業では、森林の伐採や造成に伴い、計画地内の排水量の増加が見込まれることから、各流域の下流側に調整池を配置し、土粒子等を沈降させ、放流量を調整した後、下流水路を経て香坂川（一級河川及び準用河川）に放流する計画である。調整池は、「森林法に基づく林地開発許可申請の手引」（平成29年4月、長野県）に基づき設置し、年1回以上の草刈り、堤体の点検や手入れ、堆積土砂等の浚渫を行うなど、適切な維持管理を行う。

また、工事中は仮設沈砂池を設け、計画地外への土砂流出を抑制する計画である。

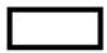










参考) 現時点で計画している調整池の規模、構造等（調整中^注）

No.	構造	高さ (m)	堤体長さ 又は 掘込面積	年間の 堆積砂量 (m ³)	貯留量 (m ³)	全体量 (m ³)	流域面積 (ha)
A	コンクリート堤体	6.0	43m	140	1912	2052	9.4
B	RC掘り込み式	3.3	120m ²	36	288	324	1.3
C	RC掘り込み式	3.5	301m ²	90	782	872	3.8
D	コンクリート堤体	3.4	70m	85	498	583	1.9
E	コンクリート堤体	3.5	62m	85	629	714	2.5
F	コンクリート堤体	6.5	28m	151	1233	1384	5.0
G	コンクリート堤体	6.0	93m	280	2530	2810	10.5
H	RC掘り込み式	3.9	1137m ²	511	3241	3752	13.2

注) 今後、計画地内や河川・水路の詳細測量を行い、河川・水路のネック地点を設定したうえで、調整池の規模・構造等の具体的な設計を行う。このため、調査池の規模・構造等の詳細については、具体的な設計の内容を踏まえ、準備書に示す。



凡例

- | | | | |
|---|------|---|-------|
|  | 計画地 |  | パネル用地 |
|  | 市・町界 |  | 市道等 |
|  | 高速道路 |  | 調整池 |
|  | 県道 |  | 残置森林等 |
|  | 河川 |  | 既存水路等 |
| | |  | 流域界 |

注1) 図中の□は、既存の太陽光パネルの設置範囲である。
 注2) この地図は、佐久市の1万分の1佐久市N0.3を使用したものである。

図1.5-6 雨水排水計画図

